

旧ユーゴの紛争被災民救援

NGOが医師ら派遣

岡山などの
6 団 体

紛争の続く旧ユーゴスラビアの被災民を救援するため、アジア医師連絡協議会（事務局・岡山市）、国際救援行動委員会（同・東京都渋谷区）など日本のNGO（非政府組織）六団体が来月から半年間、現地

に医師らを送ることを決
め、二十一日、岡山市内で
発表した。日本のNGOの
同地域での本格的な援助活
動は初めて。

対象地域はクロアチアの
ザグレブなど四カ所とセル
ビアのベオグラード。現地

総括事務所はザグレブに置
き、国連や現地政府と連携
を取りながら、医薬品や文
房具の供与▽織物や建設な
どの職業訓練▽子ども向け
情操教育——などを行う。
予算は約四億円。

物資搬送、子どもの遊具
施設の建設などに大学生ら
のボランティアも短期派遣
し、期間中は常時約二十人、
延べ約百人が現地で活動す
る。